

2022年度事業報告

1. 研究広報事業

(1) 講演会の開催

2022年度は実施していない。

(2) 第44回沖縄研究奨励賞

沖縄の地域振興及び学術振興に貢献する新進の沖縄研究者の発掘をめざす第44回沖縄研究奨励賞は、選考委員会により最終選考された下記の3名を受賞者に決定し、賞状(楯)及び研究助成金を贈呈した。本事業は、7月15日から全国の報道機関、学協会、その他研究機関等の協力を得て推薦応募を開始。9月末日締切りまでに全国から18件の応募があった。1月25日那覇市内のパシフィックホテル沖縄で、学術関係、沖縄県他県内各団体等の関係者約60人の出席のもと、贈呈式・受賞記念講演・祝賀会を行った。なお、受賞者の受賞理由を『沖縄協会だより』第26号(2023年1月発行)に収録し、また、第27号(3月発行)に贈呈式・受賞記念講演要旨を収録して関係各方面に提供した。

自然科学部門受賞者

玉城 磨 氏 (沖縄県農業研究センター・上席主任研究員)

研究題目: 「沖縄農業の台風対策に関する研究」

自然科学部門受賞者

井口 亮 氏 (産業技術総合研究所・主任研究員)

研究題目: 「造礁サンゴ類の環境応答に関する総合的研究」

人文科学部門受賞者

照屋 理 氏 (名桜大学国際学群・上級准教授)

研究題目: 「琉球文化圏における口承あるいは筆録の文芸・文化研究」

(3) 資料室の管理

沖縄平和祈念堂管理事務所に設置した資料室に各方面から寄贈された沖縄関係資料を受け入れ、閲覧・貸出の対応を行った。東京事務所においての閲覧・貸出は、平和祈念堂から資料を取り寄せて対応した。

(4) 情報誌『沖縄協会だより』の発行

当協会の事業及び沖縄に関する諸般の理解を深めるため、「沖縄協会だより」第24号～27号を発行し、内閣府、沖縄県、県内各市町村、沖縄関係団体等500カ所へ配布した。

(5) ホームページによる広報活動

当協会の事業を広報するため、インターネットを活用した沖縄協会ホームページの充実に努めた。

2. 沖縄関係団体等助成事業

沖縄県民の生活の向上及び沖縄県出身の青少年の健全育成に寄与し、沖縄における戦没者を慰霊するため、次の事業を行った。

(1) 沖縄女性の地位向上に寄与する研究及び活動に対する助成

沖縄女性の地位向上のため、社会的に意義ある研究及び活動を行う個人または団体に助成する事を目的とする「金城芳子基金」事業に対し6件の応募があった。同基金運営委員会で慎重審査の結果、「沖縄における子どもの貧困事業対策」（糸数温子氏）を助成対象に選定し、6月14日に助成金を贈呈した。

(2) 沖縄県の生活文化の発展に寄与する研究及び活動に対する助成

隔年実施のため、2022年度は助成ナシ。

(3) 本土で働きながら学ぶ沖縄県出身の青少年への勉学支援

勉学支援金審査委員会により決定した本土で働きながら学ぶ沖縄県出身の青少年9人（新規8人，継続1人）に対し「働きながら学ぶ沖縄青少年支援基金」により勉学支援金を支給し勉学を奨励した。なお、制度発足以来の支援金受給者は延1,172人となった。また、本年度は記名基金へ2件（1,100,000円）の協力があり、基金総額は68,969,000円となった。

(4) 沖縄県豆記者交歓会の取材活動に対する協力

2022年度は実施していない。

(5) 「しづたまの碑」の管理料助成

沖縄戦における全滅家族を祀る「しづたまの碑」の管理料を「霞会館基金」の果実により（一財）沖縄県遺族連合会に助成した。

(6) 沖縄全戦没者追悼式の共催

6月23日の慰霊の日に沖縄県が主催した沖縄全戦没者追悼式を（一財）沖縄県遺族連合会及び（公財）沖縄県平和祈念財団とともに共催した。

3. 沖縄平和祈念堂事業

沖縄平和祈念堂を開館し、戦没者を追悼し平和を祈念する平和祈念堂の理念の普及に努めるとともに、堂宇及び付属施設の整備保全に努めた。

(1) 沖縄平和祈念堂の管理運営

- ① 参観者に平和祈念堂のパンフレットを配布するほか、沖縄平和祈念堂ホームページに施設の趣旨説明、施設の紹介、行事案内を掲載し、沖縄平和祈念堂の理念の普及と広報に努めた。
- ② 平和祈念行事の開催に際し、県内外のマスコミ各社の協力を得て行事の広報と理念の普及に努めた。
- ③ 大手旅行会社等が企画する企画商品に参画し、参観の誘客に努めた。

- ④ インターネットを活用して平和祈念堂のホームページで平和祈念堂の予約状況の周知及び団体参観者の予約受付を行い、事務の効率化を図った。

参観者数

総参観者数：40,188人（有料入館者数：35,437人）

大人 …………… 18,160人（45.2%）

中・高校生 …… 17,277人（43.0%）

小人 …………… 4,751人（11.8%）

参観者の来堂方法：一般来堂者 …… 16,836人（47.5%）

旅行業者の案内によるもの …… 18,601人（52.5%）

平和祈念堂各種行事の参加人数：第42回こどもまつり …………… 0人

第7回ぬちぬぐすーじさびらコンサート

in摩文仁 …………… 約150人

令和4年追悼式前夜祭 …………… 約30人

第45回摩文仁火と鐘のまつり …… 約140人

- ⑤ 専門業者に委託して建築設備・消防設備・浄化槽・貯水槽の法定点検及び電気設備の年次点検を行った。
- ⑥ 消防設備の法定点検及び各設備の小破修繕を行った。
- ⑦ 沖縄平和祈念像、絵画等重要展示物の管理保全を図るため、警備会社に委託して夜間の警備に努めるほか、平和祈念堂構内の賠償責任保険を付保した。
- ⑧ 業者に委託して敷地内の清掃、樹木の手入れ及び緑化に努め、参観者に安らぎを与えるよう環境作りを推進した。
- ⑨ 広く一般の利用に供するため、戦没者を追悼する上で特別な日である6月23日沖縄慰霊の日及び8月15日終戦記念日を無料開放した。

(2) 小中高校児童生徒が行う平和学習への協力

- ① 修学旅行等で沖縄平和祈念堂を訪れた児童生徒が実施する平和学習に対し、沖縄平和祈念堂の建設趣旨の説明や沖縄戦の記録映画の上映、会場提供等を行い、平和学習が円滑に運営されるように協力した。
- ② 修学旅行の下見に来た教師等に平和学習教材用DVD及び平和学習ハンドブックを寄贈し、平和学習の奨励に努めた。
- ③ 沖縄への修学旅行と平和祈念堂での平和学習を奨励するため、本土の小学校を中心とする教育関係機関を対象にホームページを通じて、平和学習教材用DVD「清ら島 沖縄～摩文仁からのメッセージ～」と平和学習ハンドブック「清ら島 沖縄」改訂増補版の希望を募り、要望のあった学校等に配布した。

(3) 各種団体が行う慰霊祭・演奏会・諸行事への会場提供及び協力

各種団体が戦没者を追悼し、世界の恒久平和を祈念して実施した次の慰霊祭・演奏会・諸行事に対して会場を提供し、会場設営の協力やマイク等の備品の貸出しを行い、事業の円滑運営に協力した。

- | | |
|-------------------------------------|-------------|
| ① 愛知県神社庁慰霊祭 | 2022年7月4日 |
| ② 糸満平和祈念コンサート | 2022年8月2日 |
| ③ 第24回沖縄・鹿児島・奄美大島 和合の茶会(裏千家淡交会沖縄支部) | 2022年9月25日 |
| ④ 念法眞教総本山金剛寺慰霊祭(念法眞教団) | 2022年10月15日 |
| ⑤ 修養団捧誠会慰霊祭 | 2022年10月16日 |

(4) 慰霊・平和祈念行事の開催

① こどもまつり

第42回こどもまつり「こども琉球芸能奉納」はコロナ禍のため、出演者や観客の安全を考慮して堂内での芸能奉納を中止し、それに替えて事前に従来どおりの芸能奉納を収録した動画を5月5日にオンラインで配信を予定していたが、これもコロナ禍の影響を受け収録が叶わず配信出来なかった。再度対応策として、過去の記録動画と写真を用いたダイジェスト映像を制作し、ホームページからその映像を5日から配信した。また、5日には小規模のセレモニーを行い、こどもまつりを内外に周知するため堂内前室ホールで過去の記録写真を用いて写真展を行った。

② 第7回ぬちぬぐすーじさびらコンサートin摩文仁

(主催：レクイエムコンサート実行委員会 共催：沖縄県立芸術大学・当協会)

6月18日に平和の礎に刻銘されたすべての方々の追悼と平和祈念公園から全世界に恒久平和の祈りを発信するため、約150人の聴衆が訪れるなか沖縄県立芸術大学オーケストラ・沖縄レクイエム合唱団による第7回目のレクイエムコンサートを行った。

③ 沖縄全戦没者追悼式前夜祭

6月22日に沖縄県、(一財)沖縄県遺族連合会、(公財)沖縄県平和祈念財団の共催のもと、沖縄県が23日に行う沖縄全戦没者追悼式をより意義づけるため、その前夜祭を開催した(44回目)。今回はコロナ禍を考慮しご遺族・一般各位の参列を見合わせていただき、規模を縮小して式典と琉球古典音楽三流五会派・琉球箏曲二会派の各会長による合同献奏のみ実施した。また、前夜祭を厳粛な気持ちで迎えるため、平和祈念像のほこりを払う“浄め”を6月9日に行った。

④ 摩文仁・火と鐘のまつり

戦没者の霊を慰め、永遠の平和を祈念して、大晦日に開催を予定していた第45回「摩文仁・火と鐘のまつり」は、3年ぶりに規模を縮小し関係者のみで17時から18時15分まで各種協力団体約140人が参加し実施した。また、まつりと新年を心あたら

に迎えるため平和祈念像のほこりを払う“浄め”を12月21日に行った。

(5) 美術館の運営及び絵画の活用

美術館展示絵画テーマ「宇宙即私の希求」を基に絵画を年2回入れ替えて展示した。

[絵画の展示期間と展示作品数]

- ・ 2022年6月～11月 作品25点
- ・ 2022年12月～2023年5月 作品25点

(6) 行幸啓等要人応接

平和祈念堂を訪れた次の要人に対応した。

6月23日 岸田文雄内閣総理大臣

10月22日 天皇皇后両陛下

(7) 清ら蝶園の運営

命と平和のシンボルである蝶の飼育と放蝶を通して命と平和の尊さを参観者に伝えるために運営する清ら蝶園の食草及び蜜源の植栽を行い機能の充実に努めた。

(8) 修繕・整備

- ① 階段下・切符売り場の案内板取替工事
- ② 本堂身障者用トイレ全面改修工事
- ③ 本堂非常照明取替工事
- ④ 本堂冷却式空調機冷却ポンプとバブル及びモーター取り替え工事
- ⑤ 静養室昼間空調機の取り替え工事
- ⑥ 美術館収蔵庫保管絵画4点シロアリ被害あり, その絵画(額縁)を修復のため沖縄県立博物館・美術館に輸送。その他に経年劣化による修復必要絵画4点もあわせて輸送した。

4. その他の事業

2022年度は, 沖縄関係団体から助成・協力の要請が無かったので実施していない。

庶務の概要

1. 行政庁に対する提出及び届出並びに申請

2021年度事業報告書等及び2023年度事業計画書等の提出を行った。

2. 会議開催状況

理事会、評議員会及び勉学支援金審査委員会を次のとおりに開催した。

(1) 理事会

① 2022年度第1回理事会

日時 2022年6月1日14時30分

場所 TKP東京駅日本橋カンファレンスセンター202号室

付議事項 第1号議案 代表理事の選定について

第2号議案 2021年度事業報告及び財務諸表報告の承認について

第3号議案 定時評議員会の開催について

② 書面による理事会（2022年7月1日）

付議事項 議案 代表理事の選定について

③ 書面による理事会（2023年2月13日）

付議事項 議案 評議員会の開催について

④ 2022年度第2回理事会

日時 2023年2月28日10時30分

場所 パシフィックホテル沖縄 エフカイルーム

付議事項 第1号議案 2022年度収支予算の一部変更（案）及び運用財産の一部
取り崩しについて

第2号議案 2023年度事業計画及び収支予算（案）等について

(2) 評議員会

① 2022年度第1回評議員会

日時 2022年6月15日14時30分

場所 TKP東京駅日本橋カンファレンスセンター215号室

付議事項 第1号議案 2021年度事業報告及び財務諸表報告の承認について

第2号議案 理事7人の再任及び新理事1人の選任について

② 2022年度第2回評議員会

日時 2023年2月28日13時30分

場所 パシフィックホテル沖縄 マノアルーム

付議事項 第1号議案 2022年度収支予算の一部変更（案）及び運用財産の一部
取

り崩しについて

第2号議案 2023年度事業計画及び収支予算（案）等について

(3) 書面による勉学支援金審査委員会

審査事項 2022年度勉学支援生について

事業報告の附属明細

1. 研究広報事業

(2) 第44回沖縄研究奨励賞

選考過程と日程

月 日	選考過程
2022年	
6月22日	<p>推薦応募の依頼・報道依頼</p> <p>全国の学会，大学，研究機関等（約330件）に対して推薦応募依頼を，報道機関（約40件）に対して報道依頼を行った。</p>
7月15日	<p>推薦応募受付開始</p>
9月30日	<p>推薦応募締切</p> <p>全国6都府県から18件の推薦応募が寄せられた。</p>
10月7日	<p>書類選考（＝第1次選考）開始</p>
11月10日	<p>選考委員会開催（部門別選考・全体選考実施）</p> <p>部門別選考（＝第2次選考）</p> <p>自然科学部門，人文科学部門に分かれて選考を行った。</p> <p>全体選考（＝最終選考）</p> <p>部門別選考に残った候補者について全選考委員で選考を重ねた結果，自然科学部門の玉城磨氏，井口亮氏，人文科学部門の照屋理氏の3名を受賞者にすることが決定した。</p>
12月6日	<p>マスコミ発表</p>
2023年	
1月25日	<p>贈呈式・受賞者記念講演・祝賀会（パシフィックホテル沖縄）</p>

1. 研究広報事業

(4) 情報誌『沖縄協会だより』の発行

『沖縄協会だより』発行内容一覧

号数・発行月	主な内容
第24号 2022年7月	<ul style="list-style-type: none"> ・会長就任挨拶 代表理事・会長清水治 ・トピックス ・沖縄協会主催・共催行事 ・応募案内 沖縄研究奨励賞 ・沖縄平和祈念堂所蔵絵画紹介「琉球王国時代那覇港の風景」：山田真山作<制作意図> ・沖縄平和美術館沖縄出身画家作品紹介 13: 与儀達治作「奏（そう）」
第25号 2022年11月	<ul style="list-style-type: none"> ・「故郷への想いと感謝を込めて」 沖縄修学旅行アドバイザー 高山厚子 氏 ・トピックス ・沖縄協会主催・共催行事 ・応募案内 金城芳子基金募集案内 ・沖縄平和祈念堂所蔵絵画紹介「遙かなる摩文仁の丘」：村田省蔵作<制作意図> ・沖縄平和美術館沖縄出身画家作品紹介 14: 読谷山朝典作「南の島」
第26号 2023年1月	<ul style="list-style-type: none"> ・第44回沖縄研究奨励賞受賞者決定 沖縄農業の台風対策に関する研究：玉城磨氏，造礁サンゴ類の環境応答に関する総合的研究：井口亮氏，琉球文化圏における口承あるいは筆録の文芸・文化研究：照屋理氏 ・トピックス ・沖縄協会関係事業他募集案内 ・沖縄平和祈念堂所蔵絵画紹介「うるわしき八重山一石垣島」：秋元清弘作<制作意図> ・沖縄平和美術館「沖縄を描く」1 野見山暁治作「守礼の門」
第23号 2023年3月	<ul style="list-style-type: none"> ・第44回沖縄研究奨励賞・受賞者記念講演 沖縄農業の未来を拓く—台風対策技術と施設園芸の展望—：玉城磨氏，造礁サンゴ類の環境応答に関する総合的研究—これまでの研究と今後の展望に向けて—：井口亮氏，口承と筆録文芸のはざま：照屋理氏 ・協会関係事業他募集案内 ・沖縄平和祈念堂所蔵絵画紹介「燦—沖縄」：高藤義雄作<制作意図> ・沖縄平和美術館「沖縄を描く」2 角浩作「守禮之門と鳩」

2. 沖縄平和祈念堂事業

(2) 小中高校児童生徒が行う平和学習への協力

②, ③ 平和学習 DVD, ハンドブックの寄贈及び配布

・平和学習 DVD 「さとうきびの詩 清ら島 沖縄～摩文仁からのメッセージ」



【DVD の内容】

「プロローグ～摩文仁から悲しみの詩が聞こえる～」

1. 「沖縄の歴史と文化～琉球王国と伝統文化～」
2. 「沖縄戦の悲劇～住民を巻き込んだ地上戦」
3. 「沖縄の今～米軍基地問題と再開発～」
4. 「摩文仁からのメッセージ～平和を願う沖縄のこころ～」
「エピローグ～沖縄慰霊の日・平和の使者、摩文仁の空～」
付録データ [平和学習ハンドブック改定増補版の一部]

・平和学習ハンドブック 「清ら島 沖縄」



【ハンドブックの構成】

主題編

1. 沖縄の概要アジアから見た沖縄
2. 歴史のあらまし
3. 沖縄戦
4. アメリカ統治時代
5. 復帰後の沖縄
6. 平和への願い

補足編

1. 沖縄の自然
2. 伝統文化
3. 島々の姿等